

北海道農業・農村の概要

[令和4年8月 北海道農政部]

北海道農政部より発表されている「北海道農業・農村の概要」の令和4年8月更新分の概要を紹介します。

北海道農業の地位・特徴

●北海道においては、全国の約4分の1の耕地面積を生かし、稲作、畑作、酪農などの土地利用型農業を中心とした生産性の高い農業を展開。

●令和2年の農業産出額は、1兆2,667億円で、全国の14.1%を占める。

●令和元年の北海道の食料自給率は216%（概算値）であり、我が国における食料の安定供給に重要な役割を發揮。また、北海道の農業・農村は食品加工業や観光業など幅広い産業と結びつき、地域経済の活性化等に大きく貢献。

●北海道の1農業経営体当たり経営耕地面積は、都府県の14倍にあたる30.8ヘクタール、販売農家に占める主業農家の割合は74.4%と、大規模で専門的な経営を展開。

●北海道は、気象条件や立地条件などの違いから、それぞれの地域において特色ある農業を展開。

北海道農業・農村の動向

●耕地面積は近年横ばいで推移しており、令和3年は114万3,000ヘクタール。

●認定農業者など担い手への農地の利用集積は年々進展し、令和2年度末（令和3年3月）の集積率は91.4%。

●経営規模拡大や頻発・激甚化する異常気象に対応するため、ほ場の大区画化（水田）、起伏修正や排水整備（畑地・草地）などの生産基盤の整備を実施し、農地の生産機能を向上。

●農家戸数は年々減少しており、令和3年の販売農家数は約3万3,000戸。また、農業労働力の高齢化も進行。

●令和2年の農家子弟を含めた新規就農者の総数は474人と前年より減少。なお、農外からの新規参入者は、平成27年以降120人程度で推移。

●認定農業者は、平成5年の制度創設以来、着実に増加していたが、近年は離農や法人化の進展に伴い減少傾向にあり、令和3年3月末で、2万8,369経営体。

北海道農業の全国シェア

区分	単位	北海道(A)	全国(B)	A/B(%)	年次
耕地面積	千ha	1,143.0	4,349.0	26.3	R3
農業経営体数	千経営体数	34.2	1,030.9	3.3	R3
販売農家	千戸	33.2	916.8	3.6	R3
農業産出額	億円	12,667	89,557	14.1	R2
食料自給率	%	216	38(37)	—	R元

*資料:農林水産省「農林業センサス」ほか
注:農業産出額の全国の数値は都道府県合計
食料自給率はカロリーベースで、全国(B)の()はR2の数値

北海道と都府県の農家の比較

区分	単位	北海道(A)	都府県(B)	A/B(倍)	年次
1農業経営体当たり経営耕地面積	ha	30.8	2.2	14.0	R3
1戸当たり乳用牛飼養頭数	頭	145.3	64.8	2.2	R3
基幹的農業従事者65歳未満割合	%	60.6	28.7	2.1	R3
主業農家率	%	74.4	20.8	3.6	R3

*資料:農林水産省「農林業センサス」、「畜産統計」ほか
注:基幹的農業従事者…農業就業人口のうち、ふだん仕事として主に自営農業に従事している主業農家…農業所得が主で、1年間に60日以上農業に従事している65歳未満がいる農家

北海道農業の地域別特色

区分	特色
道央	稲作を中心に、野菜、軽種馬、肉用牛などの多様な農業
道南	稲作や施設園芸、畑作、果樹などの集約的な農業
道東(十勝・オホーツク)	大規模で機械化された麦、豆、ばれいしょなどの畑作や酪農畜産
道東(釧路・根室)、道北	冷涼な気候を活かした、EU諸国に匹敵する大規模な草地型酪農

注:道央(空知、石狩、胆振、日高、上川、留萌)、道南(後志、渡島、檜山)、道北(宗谷)

耕地面積等の推移(単位:千ha、%)

区分	H17	H22	H27	R元	R2	R3
耕地面積	1,169	1,156	1,147	1,144	1,143	1,143
田	228	225	223	222	222	222
普通畑	412	414	415	417	418	418
牧草地	525	514	506	502	501	500
担い手への利用集積率	79.4	87.5	87.5	91.5	91.4	—

*資料:農林水産省「耕地及び作付面積統計」、北海道農政部調べ
注:担い手は認定農業者及び市町村基本構想の水準到達者

水田、畑地・草地の基盤整備状況の推移(単位:%)

区分	H27	H28	H29	H30	R元
水田整備率(1ha以上)	12.6	13.6	14.7	16.2	17.3
畑地・草地排水整備率	61.9	62.2	62.4	62.7	62.8

*資料:農林水産省「農業基盤情報基礎調査」による道推計値

●農地所有適格法人は年々増加しており、令和3年1月1日現在、3,830経営体。

*「農地所有適格法人」は、平成28年4月の農地法の改正に伴い、「農業生産法人」から名称変更

●農外企業等の農業への参入は、農地を所有する農地所有適格法人の設立などにより年々増加し、令和2年で234経営体。(農地を所有する農地所有適格法人:234経営体、農地を賃借する一般法人:90経営体)

●農業産出額では、麦類、雑穀、豆類、いも類、工芸農作物、乳用牛の全国に占める割合が高く、そのうち麦類、豆類、乳用牛は全国の約5割を占める。

*参考 生産量全国1位の品目(令和元年) 小麦、ソバ、大豆、小豆、ばれいしょ、てん菜、インゲン、タマネギ、生乳 など

●令和2年の1経営体当たりの農業粗収益は4,478万円。総所得は604万円。農業所得率は13.5%。

●令和2年の経営部門別の農業所得は、畑作、酪農は前年より減少、水田作は増加。所得率についても、畑作、酪農は前年より減少、水田作は増加。

●クリーン農業の推進成果であるYES!clean登録集団数は、令和3年産で230集団と減少傾向。作付面積も16,190ヘクタールと減少。

●道内各地において、地域資源を活用した新たな付加価値を生み出す、6次産業化の取り組みなどを展開。農業生産関連事業体数は、令和2年現在で3,110件。販売額は1,203億円。

YES!clean登録集団の推移(単位:集団数、ha)

区分	H27	H29	H30	R元	R2	R3
実集団数	334	276	263	257	234	230
作付面積	17,141	18,390	17,734	17,424	16,804	16,190

*資料:北海道クリーン農業推進協議会調べ

農業生産関連事業体数及び販売額(単位:件、億円)

区分	H27	H28	H29	H30	R元	R2
事業体数	3,440	3,390	3,470	3,470	3,030	3,110
販売額	1,506	1,517	1,553	1,548	1,522	1,203

*資料:農林水産省「6次産業化総合調査」
注:H27～R元は確報。R2は第一報。

農家戸数、農業就業人口等の推移[販売農家](単位:戸、%)

区分	H17	H22	H27	R元	R2	R3
農家戸数	51,990	44,050	38,086	35,100	32,232	33,200
農業経営体一人経営体 基幹的農業従事者 65歳以上比率	(34.1)	(34.4)	(36.0)	(41.2)	(40.5)	(39.4)

*資料:農林水産省「農林業センサス」、「農業構造動態調査」
注:農家戸数はすべて販売農家
()は、農業就業人口における65歳以上率

新規就農者数の推移(単位:人)

区分	H17	H22	H27	H30	R元	R2
新規学卒就農者	331	302	189	187	151	135
Uターン就農者	267	337	274	225	191	213
新規参入者	55	61	126	117	112	126
計	653	700	589	529	454	474

*資料:北海道農政部調べ

認定農業者数、農地所有適格法人数の推移(単位:人、経営体)

区分	H17	H22	H27	R元	R2	R3
認定農業者	25,551	32,823	31,286	29,741	28,978	28,369
農地所有適格法人数	2,182	2,642	3,045	3,605	3,716	3,830

*資料:北海道農政部調べ

農外企業等の農業への参入状況の推移(単位:経営体)

区分	H17	H22	H27	H29	H30	R元	R2
農地を所有する農地所有適格法人	65	119	182	206	211	217	234
農地を賃借する一般法人	—	30	72	92	90	93	90

*資料:北海道農政部調べ

農業産出額の構成(R2)(単位:億円、%)

区分	北海道	構成比	都道府県合計	構成比	道/合計	順位
農業産出額	12,667	100.0	89,557	100.0	14.1	1
耕種	5,329	42.1	56,841	63.5	9.4	1
米	1,198	9.5	16,551	18.5	7.2	2
麦類	351	2.8	598	0.7	58.7	1
雑穀	—	—	—	—	—	1
豆類	332	2.6	712	0.8	46.6	1
いも類	649	5.1	2,391	2.7	27.1	1
野菜	2,145	16.9	22,520	25.1	9.5	1
果実	69	0.5	8,741	9.8	0.8	31
花き	129	1.0	3,080	3.4	4.2	8
その他	455	3.6	2,250	2.5	20.2	1
畜産	7,337	57.9	32,279	36.0	22.7	1
肉用牛	960	7.6	6,863	7.7	14.0	2
乳用牛	4,983	39.3	9,310	10.4	53.5	1
豚	512	4.0	6,596	7.4	7.8	3
鶏	322	2.5	8,724	9.7	3.7	7

*資料:農林水産省「生産農業所得統計」

農業経済の動向(1経営体当たり)(単位:千円、%)

区分	H17	H22	H27	H30	R元	R2
農業粗収益	18,167	22,926	28,978	35,035	40,476	44,775
総所得	5,150	6,026	8,507	9,507	6,454	6,042
農業所得率	28.3	26.3	29.4	27.1	16.0	13.5

*資料:農林水産省「農業経営統計調査」
注:H17～30は個別経営体。R元、R2は全農業経営体。

経営部門別の農業所得(所得率)(単位:千円、%)

区分	水田作	畑作	酪農
H30	5,454(32.6)	12,080(33.0)	20,488(21.8)
R元	2,815(17.4)	11,431(22.6)	19,440(14.8)
R2	3,900(22.2)	7,885(15.6)	14,294(10.4)

*資料:農林水産省「農業経営統計調査」
注:H30は個別経営体。R元、R2は全農業経営体。

※この情報は北海道のオープンデータを改変し、利用しています。